

N
ゲージ

木造扇形機関庫増結用



アドバンス
<http://www.advanceltd.co.jp>

N gauge 1:150
Paper Kit

Nゲージ向けペーパーキット カラー硬質紙をレーザー加工 塗装不要

木造扇形機関庫増結用



組立例

※線路は別売

別途KATO 20-283 電動ターンテーブル隣接線路と124mm直線線路が4本必要です。

サイズ：約幅255×奥行204×高さ120mm



組立に必要なもの
ペンセツ
タイン
ノコギリ
カッター
接着剤
(木工ボンドと爪楊枝)



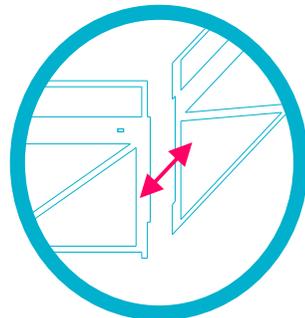
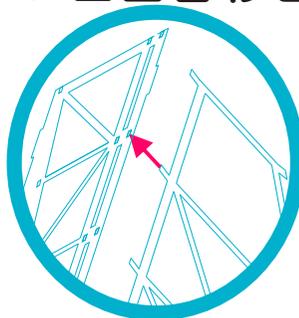
ご注意ください

本キットは15歳以上の模型経験者向けの商品です。目や口を開かないでください。また、本キットの部品は鋭利な角や突起がある場合があります。取り扱いにはご注意ください。また、本キットの部品は鋭利な角や突起がある場合があります。取り扱いにはご注意ください。また、本キットの部品は鋭利な角や突起がある場合があります。取り扱いにはご注意ください。

1010 9800

組立は差込み or 凹凸合わせ

基本的には、接合面には、塗布しては着く。基本差込みを合わせるの組み合わせが可能です。

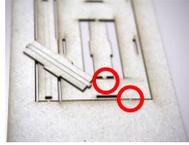


1010



～ご用意ください～

- ・デザインナイフ
- ・クラフトボンド
(木工ボンドと爪楊枝)
- ・ピンセット
- ・カッターマット

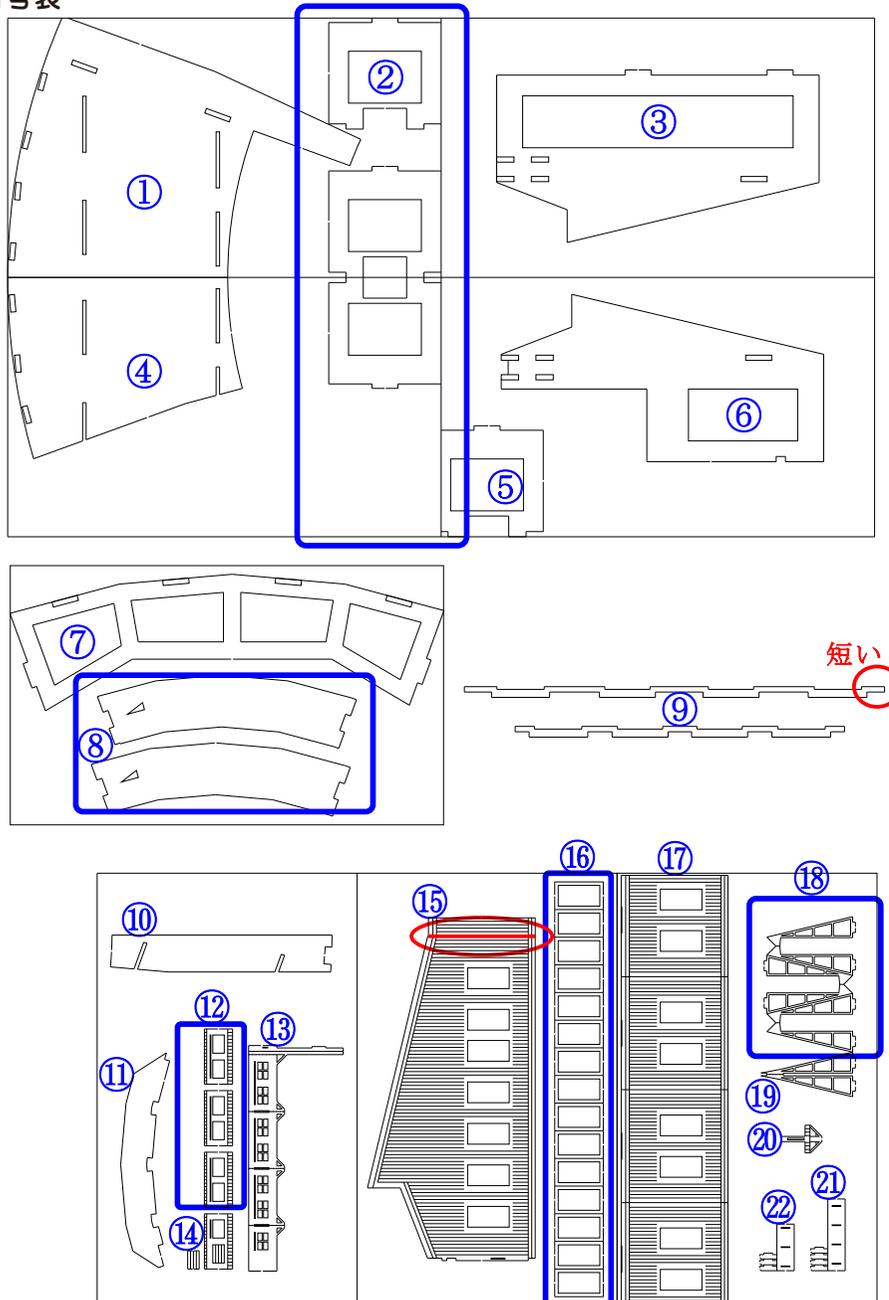


部品は写真赤丸の様に、
数カ所で留まっています。
光に透かしますと分かり
易いです。

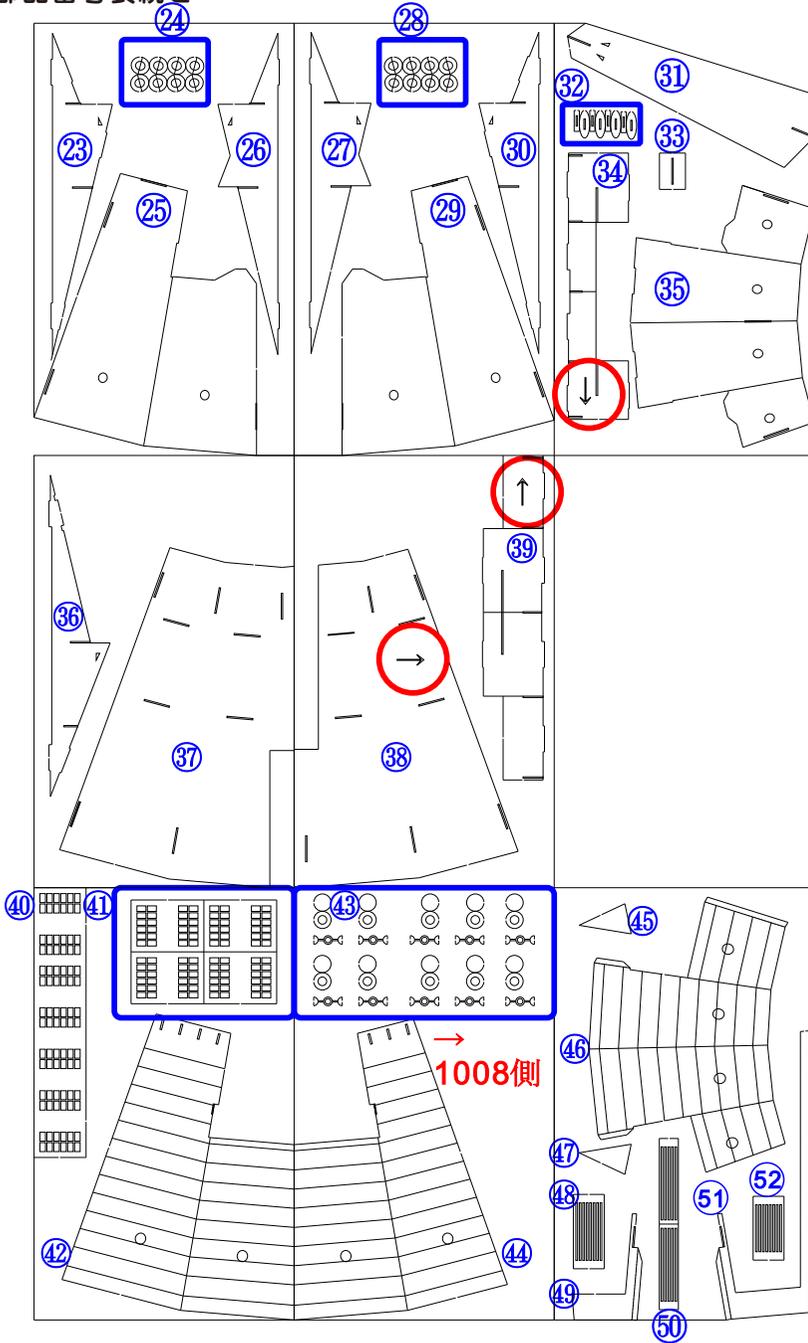
組立前に必ずお読みください

- ・部品はデザインナイフ等で丁寧に切り離してください。
- ・接着は(木工ボンドを爪楊枝で)接合面に載せる様に塗布します。
このとき、ボンドの水分で紙が柔らかくなり差込みづらくなるのを防ぐ為に、
なるべく凹部分に塗布するようにします(凸部分を避けて塗布します)。
- ・接着した部品を剥がすのは困難です。説明書を参考に全体の流れを理解した上で
慎重に接着していくようにしましょう。

部品番号表



部品番号表続き



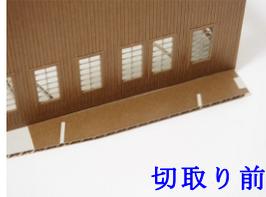
アドバンスペーパーキットについて

- ・カラー硬質紙をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。
- ・焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。
- ・未切断や抜け残しがありましたらデザインナイフ等で取り除いてください。

組立説明書

～まず既存の1008木造扇形庫を加工します～

1. まず土台を加工します。
型紙となる部品⑩を1008扇形機
関庫の土台（正面から見て右側）
に置いて、凹部分を切り取りま
す。



2. 1カ所だけ窓枠を剥がします。
写真赤丸部分のみ1カ所窓枠を
剥がします。



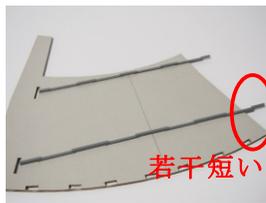
3. 部品⑥を接着します。
写真赤線部分をカッターナイフ
等で切除します。



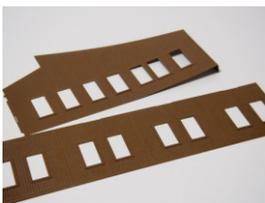
切取り後

～続いて1010増設部分を製作していきます～

4. 土台を作ります。
部品①と④を並べて、テープを裏側になる茶色の面に貼ります。続いて、亚克力棒⑨を灰色面から差込み接着します。



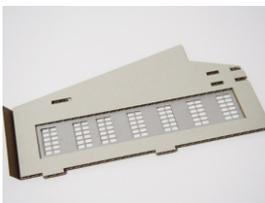
5. 側壁を作ります。
部品⑬⑭に、窓枠⑯を接着していきます。続いて、⑬の端を写真を参考に折り曲げます。折る部位は部品番号表赤丸部分です。



6. 部品⑬を、③の茶色面に接着します。このとき、③の茶色面に薄くボンドを塗布するようにします。(ボンドを盛りすぎると木目から染み出てきます) 位置合わせは写真赤丸部分で行うようにしてください。



7. 窓の棧⑳を貼ります(左右があります)。
窓部品⑳は完成後にも貼ることができます。塗装をお考えの方は完成後に貼ってください。
※窓ガラスは本キットの外箱をカットしてください。



8. 「4」で製作した土台を1008とテープ等で結合させます。



9. 土台に「7」の側壁と梁になる部品⑧と⑦、裏側の外壁②と⑤を接着します。
※⑤は1008側に使用します。
※⑧は▽を1008側にします。
※⑦は茶色を上面にします。



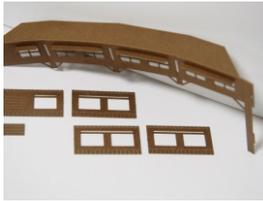
10. 「5」で製作した部品を接着します。写真赤丸部分で位置合わせをしてください(位置決め用に凹加工しています)。



11. 窓の棧㉑を貼ります。
窓部品㉑は完成後にも貼ることができます。塗装をお考えの方は完成後に貼ってください。
※窓ガラスは本キットの外箱をカットしてください。



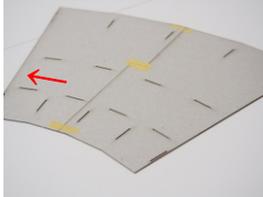
- 1 2. 機関車出入口側を作ります。
 部品⑬を軽く曲げ、部品⑩に
 差込み接着します。
部品⑬の左右にご注意く
 ださい。
 続けて、部品⑫と⑭を差込み
 接着します。



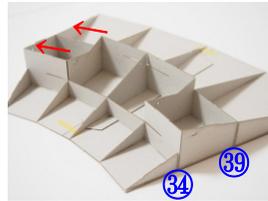
- 1 3. 「1 2.」で作した部品を
 写真を参考に差込み接着しま
 す。



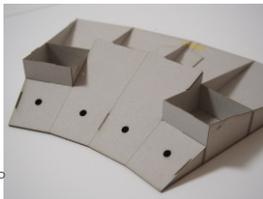
- 1 4. 屋根を製作していきます。
 屋根の土台となる部品⑳㉑を
 並べてテープで仮止めしま
 す。
←の位置を写真で確認しま
 す。
 続いて部品㉒に㉓を差込み接
 着します (**三角の向きに注**
意)



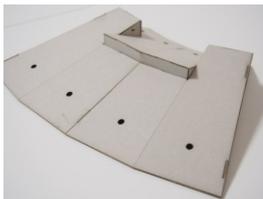
- 1 5. 「14.」で作した部品を真
 ん中に差込み接着します。
 続いて、㉔㉕㉖㉗を写真を参考
 に差込み接着します (**三角の向**
きが揃います)。
 その後に、部品㉘㉙を軽く曲げ
 凹凸を合わせ差込み接着しま
 す。
←の位置を写真で確認しま
 す。



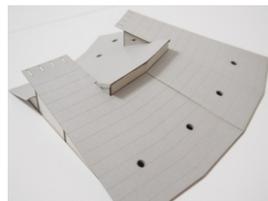
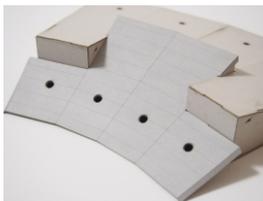
- 1 6. 屋根の下地を貼ります。
 部品㉚を軽く曲げて、やや押
 込むように差込み接着しま
 す。
 つづいて、部品㉛を接着しま
 す。



- 1 7. 部品㉜㉝を軽く曲げ接着
 します。
 つづいて、屋根部品㉞を写真
 を参考に折り曲げます。



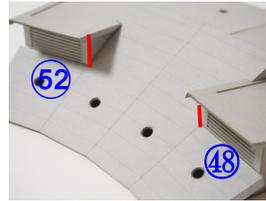
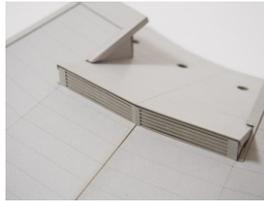
- 1 8. 折り曲げた部品㉞を接着
 します。
 続いて部品㉟㊱を接着しま
 す。



- 1 9. 部品㊲㊳を接着します。
 上下左右にご注意く
 ださい。
 続いて㊴と㊵を折り曲げて
 接着します。



- 2 0. 通風口を貼り付けます。
部品⑤①を軽く折り曲げて接着
します。
続けて部品④⑧52を接着しま
すが、**写真赤線側に揃えます**
(外側にはみ出します)。



- 2 1. 部品②①②を組立てます。
差込む部品には方向があります
のでご注意ください。
組立てた部品は通風口の上に接
します。



- 2 2. 煙突を製作していきます。
部品④③を写真を参考に折り曲
げ接着していきます。
同じものを4組製作します。
残りの6個分は煙突増設用と
予備部品です。



- 2 3. プラパイプを50mmに切断し
たものを4本製作します。
「22」で製作した部品に接着
します。必要に応じて瞬間接
着剤を染込ませて補強します。
ここで本体に屋根を併せます。
接着せず取外し可能にします。



- 2 4. 「23」で製作した煙突に部品
②④を差込み、屋根に差込み固定
していきます。
②④に彫られている直線と屋根の
溝の線が平行になるように接着
します。



※煙突はお好みの場所に立てて
ください。4本以上必要な場合
は別途5mmプラパイプ(ウェー
ブ製肉厚パイプを推奨)をご購
入ください。

煙突を立てない穴は部品②⑧で
蓋をします。



- 2 5. 機関車出入口部分の支柱を
製作します。
部品①⑧3つを曲げて重なる様に
接着します。
写真を参考に土台部品②②を接着
します。
部品①⑨も同様に製作し、部品②⑩
を差込み接着します。



- 2 6. ターンテーブル隣接線路(直線)と、壁側の
ジョイナーを予め外した124mm直線線路を置きます。

「25.」で製作した支柱を差込み完成となります。
(差込み難い場合はペンチ等で軽く潰します)
支柱①⑨は1008との接続部に使用します。

